

第4号様式（要項第6条関係）

2022年度 第5回 藤沢市立御所見中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2023年2月28日（月）15時00分～

場 所 御所見中学校 図書室

参加者

中岡 正晴（御所見中学校 校長）
荒船 友樹（御所見中学校 教頭）
欠） 高畑 眞澄（御所見中学校 地域担当教諭）
須藤 和久（御所見市民センター長）
坂本 哲也（藤沢市社会福祉協議会CSW）
鈴木 理恵（元本校PTA役員 思春期保健相談士）
森 雄一（元本校PTA会長）
欠） 平賀 英子（御所見地区民生委員）
角田 宗夫（元中学校長 人権擁護）
鈴野 達也（御所見地区青少協会長 元本校PTA会長）
加藤 寛章（御所見中学校 PTA会長）
大井 秀幸（三者連携〈ふれあい共育ネットワーク〉会長 元本校PTA会長）

傍聴者

角田 祐生（教育指導課）
一ノ瀬 和之（御所見中学校 第1学年主任）

（傍聴者2名）

以上 欠席2名 11名出席

【次 第】

1. 開 会

大井会長挨拶～激励会～

中学校時代をコロナ禍で過ごした3年生、とてもしっかりして見えた。

人間万事塞翁が馬。「こどもの鏡になる大人」でありたい。

2. 議 題

（1）校長挨拶

3年公立合格発表、2年進路保護者会、1年 2学級閉鎖（インフルエンザ）

（２）学校評価について（中岡副会長）

【別添資料（学校だより）参照】

保護者の回答数が少ない ⇒コロナ禍で関わりが薄くなってしまい、なかなか意見を書きづらいのだろうか？

生徒回答は前向きだが、学習面に関して保護者と生徒の意識にずれがあるように感じます。

角田委員） 部活動についての認識は？ アンケートの実態は高い値を示している。自由記述の特筆すべきものはありますか？

中岡副会長） 個の対応が必要なものが少しありました。

鈴木委員） 青少協アンケートでは放課後の学習できる場所を求める意見があったが、明治公民館のような開放があればと思います。

次年度の計画についてどのようにお考えでしょうか。

中岡副会長） このアンケートをもとに職員と検討し改善をすすめていきます。

鈴木委員） 東京都などでは、担任を選べたり、SCとの面談をするなどの取り組みがあるそうです。

WEBでのアンケートを行って、どのような変容がありましたか？

荒舩委員） 生徒たちの回答はしっかりしたものが多かったです。保護者は思いのほか回答が少なかったのが課題です。

（３）今年度コミスクについて振り返り ⇒次年度コミスク運営について【継続】

大井会長） 次年度から御所見小、さらに翌年に中里小でコミスクが始まる。

他のコミスクでは、「ミシンのボランティア」をやっているところもあります。御所見中ではどんなことをやっていくと良いと思いますか…？

部活動地域移行などがありました。校長先生はどう思いますか。

中岡副会長） ……

職業体験などもありましたね。このコミスクは、一つの方角に向かっていくというより、学校の困りごとや新しい教育について話題提供をし、環境をよりよくしていくためにはどうすれば良いだろうか、子どもたちの居場所を地域に作ることはできないだろうか、顔の見える関係性の中で取り組めないだろうか、といった事を考えています。

部活動の地域移行を考えた場合は、先行実施的に具体化してもいいと思います。

大井会長） コミスクは、こどもたちとどう関わっていけばいいか、授業や教育活動の補助なのか、違う形なのか、ユースデイなどでの中学生ボランティアは非常に助かります。青少協の立場から鈴野さん。

鈴野委員) 青少協に生徒たちを巻き込むのなら、おとなの準備もしっかりする必要があります。

坂本委員) 御所見中の生徒から、「何かをやりたい」という声はあがっているのでしょうか。

中岡副会長) こちらから声をかければ、一生懸命やってくれます。ふだん登校できていない生徒も、イベントには参加して頑張っていました。期待されたり、頼りにされると、俄然やる気をみせます。

坂本委員) 生徒たちが「やりたい」と思う内容とマッチすると、とてもよい活動ができると思うのですが。

大井会長) きっかけを作ってあげることは大切だと思う。家庭（地域）や学校が忙しい中、三者連携や青少協が担ってあげられると良いのかなと思います。親や先生とは違った関係性の大人が関わるのが良いことだと思います。

森委員) 目久尻川のクリーンキャンペーンボランティアなどをかつてやっていましたが、良かったと思います。

加藤委員) 年下の子たちの面倒をみるのが良いと思います。一緒に遊んだり、勉強を教えるとかも含めて。

鈴木委員) 明治公民館では、学習スペースを開放している。満席にはならない。自習室や一緒に遊ぶ場など、顔見知りになるスペースでもいいかなと思います。

須藤委員) 自習スペースの運用は、三者連携や青少協が主導している。公民館は施設を貸し出すことはできるが、主催は団体が行う。夜は何時までできるのかなどが気になる。やろうと思えばできることだと思います。

学校運営協議会の役割は3つあるが、実際にはアイデアを出す場で、地域にその意見を持ち帰る役割を委員さんが担っているもので、このメンバーが何かをするということではないと思います。

中岡副会長) このメンバーが作るということではありません。御所見地区はコロナ禍の前から、地域の活動がたいへん活発なところだと思います。コロナ前に戻ったら多くのイベントが戻ってくるのでしょう。

鈴木委員) 子どもの声を直接聞く⇒生徒会との座談会などができるといいかも。生徒のニーズがわからないと。

鈴野委員) 「求めているものでなければ意味がない」

もともとあるもの（既存のもの）から始めて、生徒たちに手伝ってもらう形が良いのかなと思います。

鈴木委員) 今あるものからがいいと思います。

大井会長) 第一中は「おやじの会」が活発で、コミスクがおやじの会を巻き込んでいます。

★次年度の委員について

中岡副会長) 次年度は、教頭が御所見小のコミスクにも参加するので、次年度は委員から外したいと思います。

角田委員) 人権委員として、メンバー人選の際は、ジェンダーの視点から、男女比が1 : 1に近づけられたらと思います。

大井会長) 地域的に保守的ですね。

男性が活動に参加しやすいというのがありますが。

角田委員) 宛て職でやると、男性が多くなってしまいますよね。少しずつでも女性が参画できるようになるといいですね。

大井会長) LGBTQについて学校での悩みは？

中岡副会長) トイレ改修工事等でも、なかなかスペースが取れなかったりする。

須藤委員) 民生委員の平賀さんは変わられると思います。

鈴木委員) 知り合いで、コミスクに参加したことのある人がいます。地域にいる大学生などでも構わないですか？

中岡副会長) メンバー人選は学校ではなく、この会で決めるものです。

大井会長) 秋葉台小では、大学教授なども入れていますね。若い人を入れるのも良いと思います。誰でも良いというわけではありませんし、このメンバーで決めることですが。

角田委員) 誰がメンバーをやっても、生徒でも！良いのですが、学校長が推薦す形ですね。

大井会長) もっといろいろなことを知っている人や、若い人を入れたいですね。事例はあるが、御所見中は何かないのでしょうか。今年度5回やっているの、そろそろ具体的に決めていきたい。

中岡副会長) 「生徒たちのニーズ」については、さっそくやりたいと思います。生徒・保護者へもっと周知する必要を感じました。そういった感じの次年度で良いと思います。

須藤委員) 次年度1回目は、5月頃ですかね。GW明けは、コロナ対策も緩和される中で、地域の活動も戻ってくる。どのようにして地域の活動に参加できるかをきいてみたいですね。

大井会長) 生徒たちに「地域の行事にどう関わっていききたいか」をききたい。

鈴野委員) 「どのイベントは何年生」のように、わけていくのが良いのでしょうか。

大井会長) コミスクのメンバーは途中から増やせるのでしょうか？

市教委角田) 何らかの形で、はじめから入っておいていただいた方が良いです。

大井会長) 次年度の方角性としては、「生徒を巻き込んでいく」ということで。

中岡副会長) まずは生徒会に相談してみます。広がれば小学校も含めて取り組んでいくなどもできそうですね。

中岡副会長) 会議運営について、司会・書記は、公平性を保つためにも委員のメンバーにお願いしたい。

大井会長) 輪番制などでよろしいですか？

では、そのような形でお願いします。

学年主任 一ノ瀬) テスト前に子どもたちから「静かに自習できる場所はありませんか」と質問されました。自分は、ファストフード店にいったなと思いましたが、生徒は「気が散る・落ち着かない」と。「図書館かな」と思いましたが、近くにはないなど。最終下校時刻後や休日の学習の場がないのかもしれない。そんな声がありました。ニーズは多くはないかも知れませんが。

大井会長) 先生からも意見を吸い上げたりすると良いですね。

御所見はどこに出るにもバスが必要ですよね。大人・生徒・教員の距離が近くなるコミスクがいいですね。

森委員) 先生からも意見をいただけると良いと思います。

鈴木委員) 今後、各回で生徒や先生を交えてやっていけると良いですね。

中岡副会長) 今年度、実行できませんでしたが、そうしていきたいと思います。

その他

●次回の会議日程 (予定)

次回開催日 : 2023年 5月中旬

会 場 : 御所見中学校 図書室